

《記入例》

様式第4号(第7刷関係) 簡易な収入(所得)見込額の申立書(申請者本人用) (父又は母)

○「子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」と一緒に提出してください。
 ○【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に給付の対象となります。
 ※申請者の生活を経済的に支えている扶養親族などがいる場合は、その方の年間収入見込額も勘案して給付を決定します。

①チェック(☑)してください。

☑ 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

申請者(氏名) 福山 太郎 2022年4月 月の収入(円) の内訳及びその合計額をご記入ください。

養育費 [A]	20000	円
給与収入 [B]	120000	円
事業収入又は不動産収入 [C]	80000	円
年金相当収入 [D] (a-b)	89820	円
年金収入 [a]	100000	円
児童扶養手当相当額 [b]	10180	円
収入合計額 [A+B+C+D]	309820	円

②年の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。
 年間収入見込額 3717840 円

③が3,650,000円未満の場合は、【要件2】を満たすため、④の計算は不要です。裏面下部の欄に記入してください。

④申請者が生計を同じくしている親族又は養っている親族以外の児童の名前をご記入ください。

氏名	年齢	性別	収入
福山 太郎	◎	男	3,717,840 円
福山 太郎			

⑤収入合計額 4,125,000 円
 ⑥収入合計額 150,000 円
 収入基準額 (1+2+3+4) 4,275,000 円
 年間収入見込額 (5) 3,717,840 円

⑦要件に該当するかの計算をおこなってください。
 ⑧が3,650,000円未満の場合は、【要件2】を満たすため、④の計算は不要です。裏面下部の欄に記入してください。

⑧が3,650,000円未満の場合は、【要件2】を満たすため、④の計算は不要です。裏面下部の欄に記入してください。

⑨申請者が生計を同じくしている親族又は養っている親族以外の児童の名前をご記入ください。

氏名	年齢	性別	収入
福山 太郎	◎	男	3,717,840 円
福山 太郎			

⑩申請者が生計を同じくしている親族又は養っている親族以外の児童の名前をご記入ください。

氏名	年齢	性別	収入
福山 太郎	◎	男	3,717,840 円
福山 太郎			

- ①チェックしてください。
 チェックできない場合、収入状況申立書をご記入ください。
 【例】2022年(令和4年)5月以降児童扶養手当受給資格者になった
 何らかの事情により申請時まで児童扶養手当の申請をしていなかった
 ※2020年(令和2年)2月以降の任意の月を記入してください。
- ③以下の表から該当する金額を記入してください。

申請日時点での児童数	支給額(月額)
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,050円(月額)を加算してください。
 ④申請日時点の状況をご記入ください。

⑤(1)で記入した人数に対応する基準額を以下の表から選び、記入してください。

人数	基準額
1人	3,650,000円
2人	4,125,000円
3人	4,600,000円
4人	5,075,000円
5人	5,550,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

⑥年間収入額が収入基準額より低ければ給付要件に該当します。裏面下部の確認事項をチェックのうえ、署名欄をご記入ください。

⑦表面の②で記入した養育費【A】の20%の12か月分の額を記入ください。1円未満の端数が生じる場合は四捨五入してください。

⑧以下の表から該当する金額を記入してください。

表面の給与収入×12が65万円未満	給与収入分	65万円
表面の給与収入×12が65万円超162.5万円以下	給与収入分	給与収入分×0.4
表面の給与収入×12が162.5万円超180万円以下	給与収入分	給与収入分×0.3+18万円
表面の給与収入×12が180万円超360万円以下	給与収入分	給与収入分×0.2+54万円

⑨以下の表から該当する金額を記入してください。

65歳未満	表面の年金収入が130万円以下	70万円
	表面の年金収入が130万円超410万円以下	年金収入分×25%+37.5万円
	表面の年金収入が410万円超770万円以下	年金収入分×15%+78.5万円
65歳以上	表面の年金収入が330万円以下	120万円
	表面の年金収入が330万円超410万円以下	年金収入分×25%+37.5万円
	表面の年金収入が410万円超770万円以下	年金収入分×15%+78.5万円

⑩別紙の「控除額一覧表」のうち、当てはまるものの項番及び控除額をご記入ください。

⑪表面の④(1)記入した人数に対応する基準額を以下の表から選び、記入してください。

人数	基準額
1人	2,300,000円
2人	2,680,000円
3人	3,060,000円
4人	3,440,000円
5人	3,820,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

(3) 控除等をご記入ください。

①の年間収入見込額のうち、養育費に係る控除の額 (12か月分)

養育費を記入した方【E】	4	8	0	0	0	円
--------------	---	---	---	---	---	---

②の年間収入見込額のうち、給与収入に係る控除の見込額 (12か月分)

給与収入を記入した方【F】	6	5	0	0	0	円
---------------	---	---	---	---	---	---

③の年間収入見込額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の見込額 (12か月分)

事業収入又は不動産収入を記入した方【G】	3	0	0	0	0	円
----------------------	---	---	---	---	---	---

④の年間収入見込額のうち、公的年金等控除の見込額 (12か月分)

年金収入を記入した方【H】	7	0	0	0	0	円
---------------	---	---	---	---	---	---

社会保険料相当額

(I)	8	0	0	0	0	円
-----	---	---	---	---	---	---

その他の控除

項番	控除額	項番	控除額					
②	2	0	0	0	0	円		
その他の控除額合計【J】				2	0	0	0	円

各控除等の控除後の年間所得見込額

④ - (E + F + G + H + I + J)

(K)	2	1	8	9	8	4	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---

(4) 別紙に該当するものの項番を記入してください。

I 基礎額※ 2,680,000円

II (1) の②の数×150,000円 150,000円

III (1) の①の数×100,000円 2,830,000円

所得基準額 (I + II + III) V 2,189,840円

年間所得見込額 (K) 2,189,840円

※記入例を参照いただき、該当する基準額をご記入ください。

→【所得要件】Kの年間所得見込額が所得基準額より低いこと。

【贈与事項】(各項目のチェック欄(□)に「√」を入れていただき、名前をご記入ください。)

√ 【要件】に該当します。
 □ 贈与額が分ける書類(給与明細書や年金額改定通知書等)を提出していません。
 □ 今年1年間の収入(所得)見込額が収入(所得)基準額を上回る予定はありません。
 □ 本年申立の内容に相違ありません。

2022年●●月●●日 申請者名前 福山 花子

《記入例》

様式第4号(第7版)簡便 簡易な収入(所得)見込額の申立書(申請者本人用) 《養育者》

○「子育て世帯に對する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)」と一緒に提出してください。
 ○【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に給付の対象となります。
 ※申請者の生活を経済的に支えている扶養義務者などがある場合は、その方の年間収入見込額も併せて記入してください。

①チェック(☑)してください。

☑ 新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

【要件1】にチェックが入っていること。
 ※申請者は申請者の生活を経済的に支えている以下の方がある新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、収入が減少した場合にチェックしてください。
 ・ 養育者の父母、祖父母、孫、孫子女、孫子女の兄弟姉妹
 ・ 申請者の父母、祖父母、孫、孫子女、孫子女の兄弟姉妹
 ・ 申請者が児童が児童の父又は母の場合、これらの方が申請者と同居していること。
 ※申請者の収入が児童の収入を上回る場合は、これらの方が申請者と同居している場合は、児童の収入(所得)見込額も併せて記入してください。
 ※1期前の申請者の収入を経済的に支えている方がある場合には、「簡易な収入(所得)見込額」欄に併せて記入してください。

②申請者の2020年(令和2年)4月の収入(所得)の内訳及びその合計額をご記入ください。

収入(所得)の種類	収入(所得)の金額(円)	収入(所得)の内訳(円)	合計額(円)
養育費 [A]	0		0
給与収入 [B]	1,200,000		1,200,000
事業収入又は不動産収入 [C]	800,000		800,000
年金当該当収入 [D] (a-b)	898,200		898,200
年金収入 [a]	1,000,000		1,000,000
児童扶養手当相当額 [b]	101,800		101,800
収入合計額 [A+B+C+D]	2,898,200		2,898,200

※上記以外の収入については記載不要です。

③収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

収入合計額	2,898,200	×12	34,778,400
-------	-----------	-----	------------

④収入合計額を12倍した金額は、【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。基礎下の確認事項をご記入ください。

⑤要件に該当するか確認してください。
 (1)申請者が生計を同じくしている親族又は養っている親族以外の児童の名前をご記入ください。

フリガナ	氏名	居住する道府県	70歳以上(配偶者以外)の年齢
1	福山 一郎	福岡県	
2	福山 如	福岡県	
3	福山 太郎	福岡県	
4			
5			

⑥収入合計額を12倍した金額は、【要件2】を満たすため、④の記載は不要です。基礎下の確認事項をご記入ください。

人数	基準額
1人	4,200,000円
2人	4,675,000円
3人	5,150,000円
4人	5,625,000円
5人	6,100,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

①必ずチェックしてください。

チェックできない場合、収入状況申立書をご記入ください。

【例】2022年(令和4年)5月以降児童扶養手当受給資格者になった

何らかの事情により申請時まで児童扶養手当の申請をしていなかった

②2020年(令和2年)2月以降の任意の月を記入してください。

③以下の表から該当する金額を記入してください。

申請日時点での児童数	支給額(月額)
児童0人	0円
児童1人	10,160円
児童2人	15,250円
児童3人	18,300円
児童4人	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,060円(月額)を加算してください。

④申請日時点の状況をご記入ください。

⑤(1)で記入した人数に對する基準額を以下の表から選び、記入してください。

人数	基準額
1人	4,200,000円
2人	4,675,000円
3人	5,150,000円
4人	5,625,000円
5人	6,100,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

⑥年間収入額が収入基準額より低ければ給付要件に該当します。裏面下部の確認事項をチェックのうえ、署名欄をご記入ください。

基礎下の確認事項

収入基準額(1+2) 4,675,000円

年間収入見込額(3) 3,477,840円

※収入基準額より収入見込額が低い場合は、収入見込額を収入基準額より低く記入してください。

【要件2】④の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。
 ※これを満たす場合、裏面は下部の確認事項のみをご記入ください。
 【要件2】を満たさない場合でも、裏面の【所得要件】を満たすことにより給付の対象となります。

⑦表面の②で記入した養育費【A】の20%の12か月分の額を記入ください。1円未満の端数が生じる場合は四捨五入してください。

⑧以下の表から該当する金額を記入してください。

表面の給与収入×12が65万円未満	給与収入分の全額
表面の給与収入×12が65万円超162.5万円以下	65万円
表面の給与収入×12が162.5万円超180万円以下	給与収入分×0.4
表面の給与収入×12が180万円超360万円以下	給与収入分×0.3+18万円
表面の給与収入×12が360万円超660万円以下	給与収入分×0.2+54万円

⑨以下の表から該当する金額を記入してください。

65歳未満	表面の年金収入が130万円以下	70万円
	表面の年金収入が130万円超410万円以下	年金収入分×25%+37.5万円
	表面の年金収入が410万円超770万円以下	年金収入分×15%+78.5万円
65歳以上	表面の年金収入が330万円以下	120万円
	表面の年金収入が330万円超410万円以下	年金収入分×25%+37.5万円
	表面の年金収入が410万円超770万円以下	年金収入分×15%+78.5万円

⑩別紙の「控除額一覧表」のうち、当てはまるものの項番及び控除額をご記入ください。

⑪表面の④(1)記入した人数に対応する基準額を以下の表から選び、記入してください。

人数	基準額
1人	2,740,000円
2人	3,120,000円
3人	3,500,000円
4人	3,880,000円
5人	4,260,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。

(3) 控除等をご記入ください。

①の年間収入見込額のうち、養育費に係る控除の額 (12か月分)

養育費を記入した方【E】	0	円
--------------	---	---

②の年間収入見込額のうち、給与収入に係る給与所得控除の見込額 (12か月分)

給与収入を記入した方【F】	650000	円
---------------	--------	---

③の年間収入見込額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の見込額 (12か月分)

事業収入又は不動産収入を記入した方【G】	300000	円
----------------------	--------	---

④の年間収入見込額のうち、公的年金等収入に係る年金等控除の見込額 (12か月分)

年金収入を記入した方【H】	700000	円
---------------	--------	---

社会保険料相当額

【I】	800000	円
-----	--------	---

※①～④は、それぞれ12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑤は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑥は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑦は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑧は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑨は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑩は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

※⑪は、12か月の収入を基礎として計算し、計算の上、ご記入ください。

その他の控除

項目	控除額	項番	控除額
②	200000	円	
		円	
		円	
その他控除合計【J】	200000	円	

各控除等の控除後の年間所得見込額 ③ - (E + F + G + H + I + J)

【K】 1997840 円

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

I 基準額※ 3,120,000 円

II (I) の20%の額×60,000円 円

(O以外の名前がない場合は、Oの数を1つ減らして計算)

所得基準額 (I + II) 3,120,000 円

年間所得見込額 (K) 1,997,840 円

※収入額を超過したとき、該当する基準額をご記入ください。

→【所得要件】Kの年間所得見込額が所得基準額より低いこと。

【確認事項】(各項目のチェック欄【○】に「✓」を入れていただき、名前をご記入ください。)

功 要件Iに該当します。

財 収入額が分かる書類(給与明細書や年金額改定通知書等)を提出しています。

立 今後1年間の収入(所得)見込額が収入(所得)基準額を上回る予定はありません。

目 本申立の内容に相違ありません。

2022 年 ● 月 ● 日 申請者名前 福山 花子

《記入例》

様式第4号(第7条関係) 簡易な収入(所得)見込額の申立書(扶養義務者用)

【家計急変者③】

○申請者本人の「簡易な収入(所得)見込額の申立書」と一緒にご提出ください。
 ○【要件】を満たす場合に給付の対象となります。
※申請者本人の年間収入(所得)見込額も届添えて給付を決定します。

①扶養義務者のうち、申請時点で最も所得の高い方の名前と続柄をご記入ください。

名前 福山 龍馬 (続柄) 父

②①で記入した方の2020年(令和2年)2月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

		2022年5月					
給与収入【A】		1	2	0	0	0	円
事業収入又は不動産収入【B】		8	0	0	0	0	円
年金収入【C】		1	0	0	0	0	円
収入合計額【A+B+C】		3	0	0	0	0	円

× 12

※上記以外の収入については記載不要です。

③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額	3	6	0	0	0	0	円
---------	---	---	---	---	---	---	---

④③が3,725,000円未満の場合は、【要件2】を満たすため、④の金額は不要です。裏面下部の欄に事項をご記入ください。

⑤要件に該当するか確認してください。

(1) ①で記入した方が生計を同じくしている親族の名前をご記入ください。

フリガナ	名前	該当する場合は○ 70歳以上(配偶者以外)の年齢 (○)
フクヤマ	ローラ	
福山	ローラ	○

(2) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

基礎額※	4,200,000 円
ii (1) の○の数×60,000円	60,000 円
<small>(○以外の名前がない場合は、○の数×1つ減らして計算)</small>	
収入基準額 (i+ii)	4,260,000 円
年間収入見込額 (③)	V
	3,600,000 円

※記入明を掲載いただき、該当する基準額をご記入ください。

【要件】④の年間収入見込額が収入基準額より低いこと。
 ※これを満たす場合、裏面下部の確認事項のみご記入ください。

【要件】を満たさない場合でも、裏面の【所得要件】を満たすことにより給付の対象となります。

①同居している二親等以内の親族のうち、最も所得が高い方の名前と続柄を記入してください。

②2020年(令和2年)2月以降の任意の月を記入してください。

③申請日時点の状況をご記入ください。

④(1)で記入した人数に対応する基準額を以下の表から選び、記入してください。

人数	基準額
0人	3,725,000円
1人	4,200,000円
2人	4,675,000円
3人	5,150,000円
4人	5,625,000円
5人	6,100,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

⑤年間収入額が収入基準額より低ければ給付要件に該当します。裏面下部の確認事項をチェックのうえ、署名欄をご記入ください。

(3) 控除等をご記入ください。

①の年間収入見込額のうち、給与収入に係る給与所得控除の見込額 (12か月分)

給与収入を記入した方 [D]	6	5	0	0	0	0	円
----------------	---	---	---	---	---	---	---

②の年間収入見込額のうち、事業収入、不動産収入に係る必要経費の見込額 (12か月分)

事業収入又は不動産収入に係る必要経費を記入した方 [E]	3	0	0	0	0	0	円
------------------------------	---	---	---	---	---	---	---

③の年間収入見込額のうち、公的年金等受取人に公的年金等控除の見込額 (12か月分)

年金収入を記入した方 [F]	7	0	0	0	0	0	円
----------------	---	---	---	---	---	---	---

社会保険料相当額

[G]	8	0	0	0	0	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---

その他の控除

項目	控除額	項目	控除額
②	20000円		
その他控除合計 [H]	20000円		

各控除等の控除後の年間所得見込額 ④ = (D + E + F + G + H)

[I]	2	1	2	0	0	0	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---

(4) 照会に該当するかは計算をおこなってください

I 基準額 2,740,000円

II (1) の①のCの款×60,000円 60,000円

(C以外の名前がない場合は、○の款を1つ減らして計算)

所得基準額 (I + II) 2,800,000円

V 年間所得見込額 (K) 2,120,000円

※記入例を参照いただき、該当する基準額をご記入ください。

→ 【所得要件】 Kの年間所得見込額が所得基準額より低いこと。

【確認事項】 (各項目のチェック欄 [○] に「✓」を記入してください。)

【要件】に該当します。

収入額が分かる書類 (給与明細書や年金額改定通知書等) を提出していません。

今後1年間の収入 (所得) 基準額を上回る予定はありません。

給付金の給付要件の該当性等を審査するため、福山市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や世帯情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。

本申請の内容に相違ありません。

2022 年 ● 月 ● 日

申請者名前 福山 花子

扶養義務者名前 福山 龍馬

⑥以下の表から該当する金額を記入してください。

表面の給与収入×12が65万円未満	給与収入分の金額
表面の給与収入×12が65万円超162.5万円以下	65万円
表面の給与収入×12が162.5万円超180万円以下	給与収入分×0.4
表面の給与収入×12が180万円超360万円以下	給与収入分×0.3+18万円
表面の給与収入×12が360万円超660万円以下	給与収入分×0.2+54万円

⑦以下の表から該当する金額を記入してください。

65歳未満	表面の年金収入が130万円以下	70万円
	表面の年金収入が130万円超410万円以下	年金収入分×25%+37.5万円
	表面の年金収入が410万円超770万円以下	年金収入分×15%+78.5万円
65歳以上	表面の年金収入が330万円以下	120万円
	表面の年金収入が330万円超410万円以下	年金収入分×25%+37.5万円
	表面の年金収入が410万円超770万円以下	年金収入分×15%+78.5万円

⑧別紙の「控除額一覧表」のうち、当てはまるものの項番及び控除額をご記入ください。

⑨表面の④(1)記入した人数に対応する基準額を以下の表から選び、記入してください。

人数	基準額
0人	2,360,000円
1人	2,740,000円
2人	3,120,000円
3人	3,500,000円
4人	3,880,000円
5人	4,260,000円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに380,000円を加算した金額をご記入ください。